

危険物新聞

第 269 号

発行所 大阪府危険物品協会連合会
発行人 川 井 清 治 郎
大阪市西区西長堀北通1丁目
四つ橋ビル8階
TEL (531) 9717. 5910
定 価 1 部 30 円

大阪府危険物取扱者試験

6月27日(日)近大で

大阪府では 昭和51年度 第 1 回危険物取扱者 試験
を次のとおり実施する。

- ◇試験の種類 乙種全類
- ◇試験日 6月27日(日)
- ◇試験場 近畿大学(近鉄長瀬駅下車)
- ◇願書受付日 6月14日(月)、15日(火)
- ◇願書受付場所 大阪府職員会館

なお、丙種は今秋頃、甲種は来冬頃の予定で、第

今回は乙種全類

4類を除く乙種各類型試験は、本年度は今回だけで次
は来年度に実施されるものとみられる。

危険物取扱者の保安講習

今年の計画は夏以降か

危険物 取扱者の 保安講習制度が生れて今年の 5
月末で丸 5 年経過するが、大阪府における本年度保
安講習実施計画は夏以後になるようである。

なお、51年5月31日付で受講期限の切れる方をは
じめ受講義務者は受講洩れのないよう、本機関紙や
関係情報に注意されたい。

訂正 4月号3頁の記事中編集部の手落ちで、6行目
に誤りがありましたので、次のとおり訂正します。

「10行目からの(1)~(10)の対象物も、1000㎡以上のもの
は、有資格者の点検が必要です」



安全な社会環境づくりに奉仕する



消火器界に一大革命!

ハツタ工業 粉末消火器
《国家検定合格品》

好評発売中です



消火器・消火装置の総合メーカー



株式会社 **初田製作所**

本社・工場

大阪府枚方市招提田近3-5 丁573
電話 0720-56-1281(代)

大阪営業所
堺出張所

電話 06-473-4821~4
電話 0722-21-3444

乙4の試験に備えて

乙種
4類 模擬問題

特集

基礎物理・化学

例1 次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 固体の線膨張率は体膨張率より大きい。
- (2) 一般に液体が凝固するときには、その融解熱に等しい熱を放出する。
- (3) 対流現象は、熱のため物質の比重が小さくなったときのみ起る。
- (4) 銀の熱伝導率は、空気より小さい。
- (5) ガソリンの比熱は水より大きい。

例2 エチルアルコール70gを10°Cから65°Cにするには、何カロリー必要か。ただし、エチルアルコールの比熱は0.6とする。

- (1) 7,330カロリー
- (2) 6,650カロリー
- (3) 4,800カロリー
- (4) 2,310カロリー
- (5) 1,720カロリー

例3 次のpH値を示す5種類の水溶液がある。このうちアルカリ性で最も中性に近いものはどれか。

- (1) pH=2
- (2) pH=6
- (3) pH=8
- (4) pH=10
- (5) pH=11

例4 次の説明のうち、化学変化であるものはどれか。

- (1) 氷が溶けて水になった。
- (2) 水素と酸素の混合気に電気火花を発生させると水ができた。
- (3) 気体を圧縮したら熱が発生した。
- (4) ドライアイスが常温常圧で二酸化炭素になった。
- (5) 固体を摩擦したら熱くなった。

例5 比重に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 二酸化炭素の比重は、空気より大である。
- (2) 4°Cの水の比重は、40°Cの水より小である。
- (3) 軽油蒸気の比重は1より小である(空気=1)

(4) 水素の比重は、空気より大である。

(5) ガソリンの比重は、水より大である。

例6 静電気に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 静電気は電気の不良導体の摩擦によっても発生する。
- (2) ガソリンをかくはんすると静電気が発生する。
- (3) 静電気による火災でも、その消火方法は可燃物の種類によって定まる。
- (4) 静電気を除去するためには湿度を下げるほうがよい。
- (5) 可燃性蒸気は、静電気火花によっても引火する。

例7 酸化プロピレンの爆発限界が2~21%とすると、次の記述のうち誤っているものはどれか。

- (1) 酸化プロピレン98ℓと空気2ℓの混合気は燃焼しない。
- (2) 酸化プロピレン21ℓと空気79ℓの混合気は燃焼する。
- (3) 酸化プロピレン2ℓと空気98ℓの混合気は燃焼しない。
- (4) 酸化プロピレン50ℓと空気50ℓの混合気は燃焼しない。
- (5) 酸化プロピレン10ℓと空気90ℓの混合気は燃焼する。

例8 可燃性液体の通常の燃焼形態について、次の記述のうち正しいものはどれか。

- (1) 液体内部に空気を吸収しながら燃焼する。
- (2) 液体の内部で燃焼が起こり、燃焼生成物が炎となって液面より出る。
- (3) 液体の内部より可燃性ガスを発生しながら燃焼する。
- (4) 液体表面で空気と接触しながら液体そのものが燃焼する。
- (5) 液体表面に発生した蒸気が空気と混合して燃焼する。

例9 消火器の維持管理についての注意事項として、次のうち適当でないものはどれか。

- (1) 粉末消火器は、薬剤が湿潤して固化しないように注意すること。
- (2) ハロゲン化物消火剤は、窒息効果と抑制効果がある。
- (3) 泡消火器の薬剤は、期間がたつと発泡率が低下するので交換の必要がある。
- (4) 二酸化炭素消火器は、気化を容易にするために日光の直射する場所に設置すること。
- (5) 酸アルカリ消火器は、容器が腐蝕していると使用時

に破裂する恐れがあるので注意すること。

例10 消火方法の主な効果について次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 水の比熱が大きい……………冷却効果
- (2) 水の気化熱が大きい……………除去効果
- (3) 二酸化炭素の比重が大きい……………窒息効果
- (4) C, Bのハロゲン元素……………抑制効果
- (5) 泡の比重が小さい……………窒息効果

危険物各論

例11 第4類危険物に共通する性質として、次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 一般に引火性が強く、引火点が低いほど危険である。
- (2) 一般に水より軽く、水に溶けにくい。
- (3) 一般に蒸気密度は空気より小さい。
- (4) 一般に爆発限界が広くて下限の低いものは危険である。
- (5) 一般に常温(20℃)で液状の有機化合物である。

例12 「この類の危険物はいずれも無機の固体で、水と作用して発熱し可燃性ガスを発生するものが多い」上の「」の性質をもっている危険物は、次のうちどれか。

- (1) 第1類危険物
- (2) 第2類危険物
- (3) 第3類危険物
- (4) 第5類危険物
- (5) 第6類危険物

例13 常温(20℃)で液状の引火性物質がある。この物質の比重は1.3、引火点-30℃、着火温度100℃、蒸気密度2.64で、蒸気は有毒である。この物質は次のうちどれか。

- (1) ガソリン
- (2) ベンゾール
- (3) 二硫化炭素
- (4) ノルマルヘキサン
- (5) メチルアルコール

例14 次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) アセトアルデヒドは水に溶けにくい。
- (2) メチルエチルケトンには水によく溶ける。
- (3) キシロールは水に溶けにくい。
- (4) 氷さく酸は水によく溶ける。
- (5) 二硫化炭素は水に溶けにくい。

例15 ガソリンに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 各種炭化水素の混合物であるから、その混合割合によって比重、引火点等は異なる。
- (2) ガソリンは液体そのものが燃焼するのではなく、発生蒸気が燃焼する。
- (3) 流体摩擦によって静電気が発生しやすく、その火花によって引火することがある。
- (4) 蒸気密度は空気の約1.5倍で、低所に滞留しやすい。
- (5) 水よりも軽く、水に溶けにくい。

例16 エチルアルコールの性質について、次のうち正しいものはどれか。

- (1) 引火点は常温(20℃)より低い。
- (2) 水と混合すると引火点は低くなる。
- (3) 比重は1より大きい。
- (4) 強い酸化性がある。
- (5) 吸湿性はない。

例17 着火温度の高低の順位について正しいものはどれか。

(低) ←—————→ (高)

- (1) トルオール—軽油—エーテル
- (2) アセトアルデヒド—ガソリン—エーテル
- (3) アセトアルデヒド—灯油—ベンゾール
- (4) ベンゾール—氷さく酸—灯油
- (5) ガソリン—トルオール—軽油

例18 灯油の性質について、次のうち正しいものはどれか。

- (1) 蒸気密度がガソリンより小さい。
- (2) 揮発性はガソリンより大きい。
- (3) 引火点は常温より低い。
- (4) 着火温度はガソリンよりやや低い。
- (5) 比重は水より大きい。

例19 次の記述について、誤っているものはどれか。

- (1) 氷さく酸は引火点が75℃であるから第3石油類である。
- (2) さく酸アミルは芳香性の液体である。
- (3) 植物油のうちでヨウ素価が130以上のものを乾性油という。
- (4) クロールベンゾールは水より重く、水にとけにくい。
- (5) キシロールにはオルソ、メタおよびパラの異性体がある。

例20 次の植物油をボロ布にしみこませたとき、自然発火を起す危険性の大きいものはどれか。

- (1) つばき油
- (2) なたね油
- (3) あまに油
- (4) オリーブ油
- (5) ひまし油

危険物関係法令

例21 ある会社の屋内貯蔵所では危険物保安監督者を転勤させたまま後任の危険物保安監督者を定めずに危険物の貯蔵、取扱を行っているうえに許可を受けた数量以上の危険物をしばしば貯蔵している。これは消防法違反であるが、この違反に対する市町村長等の命令は次のうちどれか。

- (1) 許可数量以上貯蔵されている危険物の撤去命令
- (2) 屋内貯蔵所の使用停止命令
- (3) 転勤した危険物取扱者の免状返納命令
- (4) 消火設備の増設命令
- (5) 屋内貯蔵所許可取消命令

例22 消防関係法令の規定に「指定数量」という言葉がしばしば使われているが、この言葉の説明として次のうち正しいものはどれか。

- (1) 製造所、貯蔵所又は取扱所において1日24時間以内に取扱う危険物の最大数量をいう。
- (2) 知事又は市町村長が製造所、貯蔵所又は取扱所ごとに許可した危険物の貯蔵、取扱の最大数量をいう。
- (3) 消防法の別表で危険物の品名ごとに定められている数量をいう。
- (4) 防火地域又は準防火地域に指定された区域において取扱うことができる危険物の最大数量をいう。
- (5) 製造所、貯蔵所又は取扱所に設ける消火設備の最低数量をいう。

例23 危険物の区分に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 指定数量以上の危険物が甲種危険物で、指定数量未満の危険物が乙種危険物である。
- (2) 指定数量が500ℓ又は5キログラム以下のものが甲種危険物で、それをこえるものが乙種危険物である。
- (3) 一般に危険性の高いものが甲種危険物で、それ以外

のものが乙種危険物である。

- (4) 常温で液状のものが甲種危険物で、常温で固体のものが乙種危険物である。
- (5) 甲種危険物取扱者が取扱うことのできるものが甲種危険物で、それ以外のものが乙種危険物である。

例24 危険物取扱者免状の交付を受けている者が、その免状の返納命令を受けることがあるのは次のうちどれか。

- (1) 指定数量以上の危険物を取扱ったとき
- (2) 汚損又は破損した免状を使用したとき
- (3) 危険物取扱の保安監督者に選任されることを拒否したとき
- (4) 危険物取扱作業の従事者に火災予防上必要な指示をしなかったとき
- (5) 火災の発見が遅れたため被害が大きくなったとき

例25 屋外貯蔵所に貯蔵することができる危険物は、次のうちどれか。

- (1) 第1類の乙種危険物
- (2) 第2類の乙種危険物
- (3) 第3類の乙種危険物又は第6類の危険物
- (4) 第4類の乙種危険物又は第6類の危険物
- (5) 第5類の危険物又は第1類の乙種危険物

例26 200ℓの軽油のドラムかん15本と20ℓ入の灯油の携行かん50本を倉庫に貯蔵している場合、20ℓ入りのガソリンの携行かんをあと何本貯蔵すると指定数量の10倍になるか。次のうち正しいものを選べ。

- (1) 6本
- (2) 8本
- (3) 10本
- (4) 12本
- (5) 13本

例27 暖房用設備に使用する灯油を貯蔵するため容量10,000ℓ屋内貯蔵タンク1基を設置したが、使用量が増加したために同じタンク専用室に灯油の貯蔵タンク1基を増設することになった。次の記述のうち、正し

あらゆる消防設備・設計・施工

非常扉の自動開錠装置
 防火扉・危険物貯蔵所等の自動閉鎖装置
 泡・ガス・エア－ホーム消火装置

} YMオートアンロック

YM式オートアンロック西日本総括
 斉田式救助袋 近畿地区
 日本ドライケミカル(株)
 ヤマト消火器(株)

} 代理店

株式会社
三和商会
 TEL 06 (443) 2456

いものはどれか。

- (1) 容量の如何を問わず同一専用室に2以上のタンクを設置することはできない。
- (2) 既に法令に定める最大数量の限度まで貯蔵しているので、同一専用室にタンクを増設することはできない。
- (3) 増設するタンクの容量が10,000ℓ以下である場合に限り同一専用室に増設することができる。
- (4) 増設するタンクの容量が指定数量の10倍以下である場合に限り同一専用室に増設することができる。
- (5) 専用室を不燃材料で完全に区分し、2室とした場合に限り容量が10,000ℓのタンクを増設することができる。

例28 次の表は、各種貯蔵所の保安距離、空地及び最大貯蔵量の制限に関する規制の有無を示したものであるが、正しいものはどれか。

	貯蔵所の区分	保安距離 規制の有 無	空地規制 の有無	最大貯蔵 量制限の 有無
(1)	地下タンク貯蔵所	なし	なし	有
(2)	屋外タンク貯蔵所	有	なし	有
(3)	屋内貯蔵所	なし	有	なし
(4)	屋内タンク貯蔵所	有	有	なし
(5)	屋外貯蔵所	有	有	なし

例29 掲示板に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 掲示板は、幅0.3メートル以上、長さ0.6メートル以上の板であること。
- (2) 掲示板には、危険物の類別、品名及び貯蔵又は取扱の最大数量並びに危険物保安監督者の氏名を表示すること。
- (3) 給油取扱所には、「給油中エンジン停止」と表示した掲示板を設けること。

(4) 石油類を貯蔵し、又は取扱っている製造所等には、地を青色、文字を白色とした「禁水」の掲示板を設けること。

(5) 地色が赤の掲示板は、「火気厳禁」又は「火気注意」を示しているものである。

例30 ガソリン5,000ℓと灯油5,000ℓを貯蔵する屋内貯蔵所に設置する消火設備として、法令の基準に適合しているものは次のうちどれか。

- (1) 容量が10ℓの泡消火器を1個と容量が200ℓの泡消火器を1個
- (2) 能力単位が4単位の四塩化炭素消火器を2個
- (3) 能力単位が5単位の泡消火器を2個
- (4) 能力単位が9単位の粉末消火器を8個
- (5) 容量が190ℓの水槽（消火専用バケツ6個付）を1個と能力単位が9単位の粉末消火器を1個

例31 貯蔵所及び取扱所の位置、構造、設備に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 給油取扱所の周囲には自動車等の出入する側を除き、高さ2メートル以上の防火へい又は壁を設けること。
- (2) 販売取扱所の店舗は建築物の1階に設けなければならない。
- (3) 一般取扱所の建築物が耐火構造である場合には、採光、照明及び換気の設備を設けないことができる。
- (4) 屋内貯蔵所は平家建とし、かつその床を地盤面以上に設けなければならない。
- (5) 屋外タンク貯蔵所の配管は金属管等耐熱性を有するものでなければならない。

例32 ガソリン600ℓ、重油6,000ℓ及び灯油1,000ℓを貯蔵する倉庫について、次のうち誤っているものはどれか。

- (1) この倉庫に貯蔵する危険物は指定数量の11倍である。

保安用品と消火装置

総合防火商社



株式会社

マルナカ

大阪市北区豊島町25 TEL 371-7777(代)

支店 東京・神戸

- (2) これらの危険物に対する消火設備の所要単位は5単位である。
- (3) この倉庫は屋内貯蔵所として許可を受けなければならない。
- (4) この倉庫は品名を異にする危険物を貯蔵するが、同じ類別の危険物であるから消防法には違反しない。
- (5) この倉庫には避雷設備を設けなければならない。

例33 石油類を貯蔵する直径10メートル縦置き円筒型の屋外貯蔵タンクが出火した場合に、これを消火する設備として通常設けられているものは次のうちどれか。

- (1) スプリンクラー設備
- (2) ドレンチャー設備
- (3) 大型消火器
- (4) 固定式消火設備
- (5) 小型消火器

例34 危険物の運搬に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 第4類危険物は他のすべての類の危険物と混載して運搬することができる。
- (2) 運搬中に災害が発生するおそれのあるときは、応急措置を講ずるとともに、もよりの消防機関等に通報すること。
- (3) 指定数量以上の危険物を車両で運搬中休憩するときは、安全な場所を選び、かつ保安に注意すること。
- (4) 指定数量以上の危険物を車両で運搬するときは、「危」の標識を掲げること。
- (5) 指定数量以上の危険物を車両で運搬するときは、その危険物に適応する消火設備を備えること。

例35 危険物の貯蔵、取扱に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 給油取扱所では自動車に給油の際はエンジンを停止させること。
- (2) 屋内貯蔵所には許可を受けた数量以上又は品名以外の危険物を貯蔵しないこと。

- (3) 給油取扱所の地下タンクに注油中は、そのタンクに接続する給油設備の使用は注意して行うこと。
- (4) 屋外タンク貯蔵所の防油堤に雨水などが滞水した場合は、遅滞なくこれを排出すること。
- (5) 一般取扱所の油分離装置にたまる油は、あふれないように随時くみ上げること。

大阪市危険物品協会長に

大日本製薬、水間常務

大阪市危険物品協会では、5月7日午後3時30分から、ガスビル会議室で、総会に代る理事会を開催、役員任期満了に伴う改選が行われ、会長に水間豊治氏（大日本製薬常務取締役）、副会長に松村喜美氏（スタンダード石油大阪発売所取締役社長）、小西信一郎氏（コニシ機取締役社長）外理事22名、監事2名が選出された。

大東市協会長に内田氏

大東市火災予防協会では5月7日総会を開催、役員改選結果、会長にサンヨー電器テレビ事業本部長内田照夫氏を選出した。

八尾協会長に西村氏

八尾火災予防協会は役員改選により、会長に西村蝶番工業社長の西村末吉氏が就任した。

〔解答〕

- 1 — (2)、2 — (4)、3 — (3)、4 — (2)、5 — (1)、
- 6 — (4)、7 — (3)、8 — (5)、9 — (4)、10 — (2)、
- 11 — (3)、12 — (3)、13 — (3)、14 — (1)、15 — (4)、
- 16 — (1)、17 — (3)、18 — (4)、19 — (1)、20 — (3)、
- 21 — (2)、22 — (3)、23 — (3)、24 — (4)、25 — (4)、
- 26 — (3)、27 — (3)、28 — (5)、29 — (4)、30 — (1)、
- 31 — (3)、32 — (2)、33 — (4)、34 — (1)、35 — (3)

消防機器の
トップ・メーカー

消防自動車から消火器まで

森田ポンプ株式会社

本社 大阪市生野区小路東5-5-20
☎ 06 (751) 1 3 5 1 (大代表)

第 4 表 混合危険または反応危険のある化学物質の組合せ一覧(その2) Manual of Hazardous Chemical Reactions より抜粋

$\text{OCH}_2\text{CH}_2\text{OCH}_2\text{CH}_2$	$\text{H}_2 + \text{Ni}$ (ラニーニッケル)	
$\text{OCH}_2\text{CHCH}_2\text{Cl}$	H_2SO_4	
$\text{C}_2\text{H}_5\text{OH}$	CH_2COCl , $\text{Ca}(\text{ClO})_2$, CrO_3 CrO_2Cl_2 , HClO_4 , HMnO_4 , KO_2 AgNO_3 , AgClO_4 , NaNHNH_2 H_2O_2 $\text{Mg}(\text{ClO}_4)_2$ と $\text{CH}_3\text{C}(\text{OCH}_3)_2\text{CH}_2$ $\text{Hg}(\text{NO}_3)_2$ HNO_3	ショックにより爆発 加熱により爆発 爆発性物質の形成 徐々に爆発性物質の形成
$\text{HOCH}_2\text{CH}_2\text{CN}$	H_2SO_4	
$\text{C}_2\text{H}_4(\text{NH}_2)_2$	AgClO_4	
$\text{C}_4\text{H}_3\text{OCH}_2\text{OH}$	$\text{CNCH}_2\text{CH}_2\text{OH}$, HCOOH 無機酸.....	重合により爆発危険
$\text{CH}_2\text{OHCHOHCH}_2\text{OH}$	$(\text{CH}_3\text{CO})_2\text{O}$, $\text{Ca}(\text{ClO})_2$ $\text{C}_6\text{H}_5\text{NO}_2$ と $\text{C}_6\text{H}_5\text{NH}_2$	
$(\text{CH}_3)_2\text{CHOH}$	$\text{CH}(\text{NO}_2)_3$	50%以上になると危険
$\text{CH}_3\text{CH}(\text{CH}_3)\text{OCH}(\text{CH}_3)\text{CH}_3$	air or O_2	過酸化物を形成
$\text{CH}_3\text{CHOHCOOH}$	HNO_3 と HF	貯蔵しておくくと爆発
CH_3OH	CrO_3 , HClO_4 , KOH と CHCl_3 $\text{Pb}(\text{ClO}_4)_2$	攪拌すると爆発
$\text{CH}_3\text{OCH}_2\text{CH}_2\text{OCH}_2\text{CH}_2\text{OH}$	$\text{Ca}(\text{ClO})_2$	
$\text{CH}_2\text{COCH}_2\text{CH}_2\text{CH}(\text{CH}_3)\text{CH}_2$	HNO_3	
$\text{C}_6\text{H}_5\text{NO}_2$	AlCl_3 と $\text{C}_6\text{H}_5\text{OH}$, HNO_3 $\text{C}_6\text{H}_5\text{NH}_2$ と $\text{CH}_2\text{OHCHOHCH}_2\text{OH}$	FeS の触媒で暴走反応をおこす
$\text{C}_6\text{H}_5\text{OH}$	AgCl_3 と $\text{C}_6\text{H}_5\text{NO}_2$	
$\text{N}:\text{CHCH}:\text{CHCH}:\text{CH}_2$	Cr_2O_3	
$\text{SCH}:\text{CHCH}:\text{CH}$	HNO_3	
$\text{OCH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2$	air KOH , NaOH	長時間貯蔵により過酸化物形成 乾燥時過酸化物を含む場合爆発
$\text{CH}_3\text{COOCH}:\text{CH}_2$	過酸化物.....	重合反応が起る
$\text{CH}_2:\text{CHCHO}$	NaOH , KOH , NH_4OH	重合反応が起る
$\text{CH}_3(\text{CH}_2)_2\text{CH}_2\text{SH}$	HNO_3	
$\text{C}_6\text{H}_{10}\text{O}$	HNO_3	
$\text{C}_4\text{H}_9\text{OC}_4\text{H}_9$	NCl_3	
$(\text{C}_2\text{H}_5)_2\text{SO}_4$	metals と H_2O	
HCOOH	$\text{C}_4\text{H}_3\text{OCH}_2\text{OH}$, H_2O_2	
H_2NNH_2	Cl_2 , H_2O_2 , CuO , $\text{Ni}(\text{ClO}_4)_2$	
H_2O_2	CH_3COOH , HCOOH CH_3COCH_3 , H_2NNH_2 Fe , Cu , Cr , Pb , Ag , Mn	過酸化物の形成 爆発的に分解
$\text{C}_6\text{H}_5\text{Cl}$	$(\text{CH}_3)_2\text{SO}$	分解反応を起す

危険物取扱者養成講習ご案内

昭和51年度第1回危険物取扱者試験実施に際し、受験者の予備知識各上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

期別	講習日	時間	会場	
1期(全類)	6月9日(水)と15日(火)と17日(木)	9時30分～4時	大阪府中小企業文化会館	
第4類	2期	6月11日(金)と16日(水)	大阪府中小企業文化会館	
	3期	6月14日(月)と17日(木)	大阪府中小企業文化会館	
	4期	6月7日(月)と12日(土)	農林会館	
	5期	6月8日(火)と16日(水)	10時～4時30分	高石市民会館
第7類	6期	6月9日(水)と14日(月)	10時～4時30分	堺市民会館
	7期	6月8日(火)と15日(火)	9時30分～4時	茨木市商工会館
	8期(夜)	9日(水)と14日(月)と16日(水)と17日(木)	5時30分～8時30分	大阪府中小企業文化会館

<注> 第1期は、4類以外又は4類と他の類との兼類を優先します。4類だけの方は第2期～第8期を受講して下さい。

2. 受付期間と場所

受付場所	日時
岸和田市消防本部内	岸和田市火災予防協会 5月31日(月) 2時～4時
豊中市消防本部内	豊中市危険物防火安全協会 5月31日(月) 1時～4時
守口市消防署内(京阪・守口駅北へ6分)	守口門真防火協会 6月1日(火) 10時～12時
東大阪市西消防署内(近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会 6月1日(火) 2時～4時
堺市消防署内(阪堺線・大小路駅前)	堺市危険物協会 6月1日(火) 1時～4時
茨木市消防本部内	茨木市災害予防協会 6月2日(水) 12時～4時
地下鉄・四ツ橋最北寄出口(四ツ橋ビル8階)	大阪府危険物品協会連合会 6月4日(金) 9時30分～4時

3. 申込方法

所定の申込書に会費を添え、次の申込期間申込所で申込み、テキスト、受講票、受験願書用紙を受領のこと。会場及び郵送での申込みは一切受けません。

各講習会場は定員制につき、各申込書にそれぞれ期別定員の割当てをしますから、申込期間中各申込所においても定員に達し次第満員締切りさせていただきます。

4. 会費 (テキスト代を含む) 第1期の4類以外受講者は、別に4類以外各論問題集(300円)を購入のこと。

会 員	会 員 外
3,500円(2,500円)	4,000円(3,000円)
<ただし第8期(夜間)は200円増となります>	

乙種テキスト代：法令集(600円)、危険物物理化学(600円)、4類問題集(400円)、1,2,3,5,6類各論問題集(300円)